

【公開日】 2025 年 12 月 4 日

「情報公開文書」

受付番号： 2025-4-127

課題名：セレノプロテイン P・重金属レベルを指標とした疾患リスク研究

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 教授 山本雅之

1. 研究の対象

西暦 2013 年 5 月～西暦 2017 年 3 月の間の東北メディカル・メガバンク計画の参加者のうち 20 歳以上の成人

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2019 年 4 月（倫理委員会承認後）～2028 年 3 月

【研究目的】

セレノプロテイン P (SeP) は、血液中に存在する主要なセレン含有タンパク質である。SeP は酸化ストレス防御に重要な役割を果たすと考えられている。本研究では、東北メディカル・メガバンク機構のコホート調査で収集した検体を用い、SeP レベルが高血糖・糖尿病を予測する疾患予測マーカーとなるか検証する。さらに、血中 SeP・セレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルと、当機構で蓄積されている疾患情報・代謝物レベル・遺伝子多型との相関性、疾患リスクとの関連性を解析することで、SeP・重金属レベルと疾患リスクとの新たな関連性を見いだすことも目的としている。

【研究方法】

血液中の SeP タンパク質の測定に関しては抗体を用いた解析法を使用する。またセレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルについては、質量分析法で解析する。関連解析は当機構のスーパーコンピュータ上で実施する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、臍帯血、母乳

情報：ベースライン調査、及び追跡調査における、既往歴、血液検査情報、喫煙飲酒などの生活習慣情報、ゲノム情報、プロテオーム情報、血中代謝物情報、生理機能検査情報、特定健診情報、基本情報（年齢、性別、身長、体重、BMI）

4. 外部への試料・情報の提供

該当無し

5. 関係研究組織

該当無し

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

「情報公開文書」

受付番号： 2023-4-154

課題名：セレノプロテイン P・重金属レベルを指標とした疾患リスク研究

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 教授 山本雅之

1. 研究の対象

西暦2013年5月～西暦2017年3月の間の東北メディカル・メガバンク計画の参加者のうち20歳以上の成人

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2019年4月（倫理委員会承認後）～2026年3月

【研究目的】

セレノプロテイン P (SeP) は、血液中に存在する主要なセレン含有タンパク質である。SeP は酸化ストレス防御に重要な役割を果たすと考えられている。本研究では、東北メディカル・メガバンク機構のコホート調査で収集した検体を用い、SeP レベルが高血糖・糖尿病を予測する疾患予測マーカーとなるか検証する。さらに、血中 SeP・セレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルと、当機構で蓄積されている疾患情報・代謝物レベル・遺伝子多型との相関性、疾患リスクとの関連性を解析することで、SeP・重金属レベルと疾患リスクとの新たな関連性を見いだすことも目的としている。

【研究方法】

血液中の SeP タンパク質の測定に関しては抗体を用いた解析法を使用する。またセレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルについては、質量分析法で解析する。関連解析は当機構のスーパーコンピュータ上で実施する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、臍帯血、母乳

情報：ベースライン調査、及び追跡調査における、既往歴、血液検査情報、喫煙飲酒などの生活習慣情報、ゲノム情報、プロテオーム情報、血中代謝物情報、生理機能検査情報、特定健診情報、基本情報（年齢、性別、身長、体重、BMI）

4. 外部への試料・情報の提供

該当無し

5. 関係研究組織

該当無し

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号： 2022-4-106

課題名：セレノプロテイン P・重金属レベルを指標とした疾患リスク研究

研究責任者：医学系研究科 教授 山本雅之

1. 研究の対象

西暦2013年5月～西暦2017年3月の間の東北メディカル・メガバンク計画の参加者のうち20歳以上の成人

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2019年4月（倫理委員会承認後）～2024年3月

【研究目的】

セレノプロテイン P (SeP) は、血液中に存在する主要なセレン含有タンパク質である。SeP は酸化ストレス防御に重要な役割を果たすと考えられている。本研究では、東北メディカル・メガバンク機構のコホート調査で収集した検体を用い、SeP レベルが高血糖・糖尿病を予測する疾患予測マーカーとなるか検証する。さらに、血中 SeP・セレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルと、当機構で蓄積されている疾患情報・代謝物レベル・遺伝子多型との相関性、疾患リスクとの関連性を解析することで、SeP・重金属レベルと疾患リスクとの新たな関連性を見いだすことも目的としている。

【研究方法】

血液中の SeP タンパク質の測定に関しては抗体を用いた解析法を使用する。またセレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルについては、質量分析法で解析する。関連解析は当機構のスーパーコンピュータ上で実施する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、臍帯血、母乳

情報：ベースライン調査、及び追跡調査における、既往歴、血液検査情報、喫煙飲酒などの生活習慣情報、ゲノム情報、プロテオーム情報、血中代謝物情報、生理機能検査情報、特定健診情報、基本情報（年齢、性別、身長、体重、BMI）

4. 外部への試料・情報の提供

該当無し

5. 関係研究組織

該当無し

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

③法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号： 2020-4-127

課題名：セレノプロテイン P・重金属レベルを指標とした疾患リスク研究

研究責任者：医学系研究科 教授 山本雅之

1. 研究の対象

西暦2013年5月～西暦2017年3月の間の東北メディカル・メガバンク計画の参加者のうち20歳以上の成人

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2019年4月（倫理委員会承認後）～2023年3月

【研究目的】

セレノプロテイン P (SeP) は、血液中に存在する主要なセレン含有タンパク質である。SeP は酸化ストレス防御に重要な役割を果たすと考えられている。本研究では、東北メディカル・メガバンク機構のコホート調査で収集した検体を用い、SeP レベルが高血糖・糖尿病を予測する疾患予測マーカーとなるか検証する。さらに、血中 SeP・セレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルと、当機構で蓄積されている疾患情報・代謝物レベル・遺伝子多型との相関性、疾患リスクとの関連性を解析することで、SeP・重金属レベルと疾患リスクとの新たな関連性を見いだすことも目的としている。

【研究方法】

血液中の SeP タンパク質の測定に関しては抗体を用いた解析法を使用する。またセレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルについては、質量分析法で解析する。関連解析は当機構のスーパーコンピュータ上で実施する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、臍帯血、母乳

情報：既往歴、血液検査情報、喫煙飲酒などの生活習慣情報、ゲノム情報、血中代謝物情報

4. 外部への試料・情報の提供

該当無し

5. 関係研究組織

該当無し

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号：2020-4-015

課題名：セレノプロテイン P・重金属レベルを指標とした疾患リスク研究

研究責任者：医学系研究科・教授・山本 雅之

1. 研究の対象

西暦2013年5月～西暦2017年3月の間の東北メディカル・メガバンク計画の参加者のうち20歳以上の成人

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2019年4月（倫理委員会承認後）～2021年3月

【研究目的】

セレノプロテイン P (SeP) は、血液中に存在する主要なセレン含有タンパク質である。SeP は酸化ストレス防御に重要な役割を果たすと考えられている。本研究では、東北メディカル・メガバンク機構のコホート調査で収集した検体を用い、SeP レベルが高血糖・糖尿病を予測する疾患予測マーカーとなるか検証する。さらに、血中 SeP・セレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルと、当機構で蓄積されている疾患情報・代謝物レベル・遺伝子多型との相関性、疾患リスクとの関連性を解析することで、SeP・重金属レベルと疾患リスクとの新たな関連性を見いだすことも目的としている。

【研究方法】

血液中の SeP タンパク質の測定に関しては抗体を用いた解析法を使用する。またセレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルについては、質量分析法で解析する。関連解析は当機構のスーパーコンピュータ上で実施する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、臍帯血、母乳

情報：既往歴、血液検査情報、喫煙飲酒などの生活習慣情報、ゲノム情報、血中代謝物情報

4. 外部への試料・情報の提供

該当無し

5. 関係研究組織

該当無し

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号：2019-4-089

課題名：セレノプロテイン P・重金属レベルを指標とした疾患リスク研究

研究責任者：医学系研究科 ・ 教授 ・ 山本 雅之

1. 研究の対象

西暦2013年5月～西暦2017年3月の間の東北メディカル・メガバンク計画の参加者のうち20歳以上の成人約200人

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2019年4月（倫理委員会承認後）～2021年3月

【研究目的】

セレノプロテイン P (SeP) は、血液中に存在する主要なセレン含有タンパク質である。SeP は酸化ストレス防御に重要な役割を果たすと考えられている。本研究では、東北メディカル・メガバンク機構のコホート調査で収集した検体を用い、SeP レベルが高血糖・糖尿病を予測する疾患予測マーカーとなるか検証する。さらに、血中 SeP・セレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルと、当機構で蓄積されている疾患情報・代謝物レベル・遺伝子多型との相関性、疾患リスクとの関連性を解析することで、SeP・重金属レベルと疾患リスクとの新たな関連性を見いだすことも目的としている。

【研究方法】

血液中の SeP タンパク質の測定に関しては抗体を用いた解析法を使用する。またセレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルについては、質量分析法で解析する。関連解析は当機構のスーパーコンピュータ上で実施する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、臍帯血、母乳

情報：既往歴、血液検査情報、喫煙飲酒などの生活習慣情報、ゲノム情報、血中代謝物情報

4. 外部への試料・情報の提供

該当無し

5. 関係研究組織

該当無し

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号：2018-4-109

課題名：セレノプロテイン P・重金属レベルを指標とした疾患リスク研究

研究責任者：医学系研究科 教授 山本雅之

1. 研究の対象

西暦2013年5月～西暦2017年3月の間の東北メディカル・メガバンク計画の参加者のうち20歳以上の成人約200人

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2019年4月（倫理委員会承認後）～2020年3月

【研究目的】

セレノプロテイン P (SeP) は、血液中に存在する主要なセレン含有タンパク質である。SeP は酸化ストレス防御に重要な役割を果たすと考えられている。本研究では、東北メディカル・メガバンク機構のコホート調査で収集した検体を用い、SeP レベルが高血糖・糖尿病を予測する疾患予測マーカーとなるか検証する。さらに、血中 SeP・セレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルと、当機構で蓄積されている疾患情報・代謝物レベル・遺伝子多型との相関性、疾患リスクとの関連性を解析することで、SeP・重金属レベルと疾患リスクとの新たな関連性を見いだすことも目的としている。

【研究方法】

血液中の SeP タンパク質の測定に関しては抗体を用いた解析法を使用する。またセレンレベルおよび水銀をはじめとした種々の重金属レベルについては、質量分析法で解析する。関連解析は当機構のスーパーコンピュータ上で実施する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、臍帯血、母乳

情報：既往歴、血液検査情報、喫煙飲酒などの生活習慣情報、ゲノム情報、血中代謝物情報

4. 外部への試料・情報の提供

該当無し

5. 関係研究組織

該当無し

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合